

## 令和2年度第1回 協力病院連絡会議(報告)

日時:令和2年7月10日(金)16:00から

場所:信州大学医学部附属病院

外来棟4階大会議室

出席者:教育協力病院35病院



川真田附属病院長の挨拶により開会し、森医学教育部門長が進行を担当した。

### 1. 新型コロナウイルス感染症拡大による臨床実習の対応について・・資料No.1

- 森医学教育部門長より、コロナウイルス感染症による実習生派遣中止のお詫びの後、資料に基づき、本学における臨床実習対応について報告した。また、前期は全学的にオンライン授業を行っている、医学部においては検温システムによる健康観察を行っている、臨床実習生に対してはアルバイトの禁止を指導している旨、説明があった。

### 2. 令和2年度150通りコースについて・・資料No.2

- 森医学教育部門長より「今年度は9月の派遣は行わず、附属病院のみで実習を行い、10月から派遣を行う。コロナウイルス感染症対応で呼吸器内科の受入れが難しい病院があることから、全体的に呼吸器内科は減となり、呼吸器外科が増となっている。来年度以降のコース組については改めて相談させていただきたい。」と説明があった。  
また、4年生の教室からの派遣に関して伺いましたが、特段ご意見はなかった。

本会議に引き続き卒後臨床研修管理委員会を開催し、議事後、参加した全病院からヒアリングを行った。挙げられた意見要望は下記の通り。

- 新型コロナウイルス感染症の影響で諸々の交流の機会が減り、顔が見える関係が難しいことを懸念している。発表の機会も減り、オンラインの活用を検討している。
- 感染防止をしながら研修医同士は工夫しながら交流をしているようだ。
- 6年生の派遣が中止となり、研修医確保の機会がなくなったのは残念であった。150通りの実施は歓迎し、病院を知ってもらう意味でも期待している。
- 病院説明会中止等で研修医獲得の機会が減っている。信大生にアピール機会があれば参加したい。
- 発熱外来担当病院となり、common diseaseも上級医が担当している。新型コロナウイルス感染症の早期の終息を祈っている。
- 新型コロナウイルス感染症対応で多忙ではあるが、実習生の受入れは可能であり、例年通り充実した指導をしたいと考えている。
- 外来実習は難しい面もあるかと思うが、できる範囲で指導を行っていく。
- 新型コロナウイルス感染症対応で非常に多忙であったが、研修医には工夫して指導をした。6月から対面診療が可能となり楽しさを実感しているようだ。第二波が来た時には戦力となるよう指導している。
- 今後も150通り実習に協力していきたい。
- 内科外科がありゼネラルに指導できるのが魅力と自負している。また、訪問診療、看取りもあり、幅広い分野で学生を指導していきたい。
- 新型コロナウイルス感染症の影響でオンラインの活用が進み、結果的に働き方改革につながった。集まらなければできない、との考えを考え直すきっかけとなった。若者の順応は早いと感心している。
- 実習生の指導体制が整ってきたと感じている。150通りでは更により指導をしたい。

- ・ 新型コロナウイルス感染症の影響で、研修内容の担保が難しい。県と協力して、オンライン説明会の機会を考えてもらえないか。また、大学開催のクルズスへのオンライン参加も検討していただけるとありがたい。
- ・ 信大卒の研修医はおらず、実習生派遣も中止となり残念だが、充実した指導体制は整っている。病院見学は対面とオンラインを併用している。
- ・ オリエンテーションと歓迎会が中止、また、マスク着用により顔が覚えられないのは残念。病院見学は1日で終了とし、オンラインも活用している。
- ・ 学生の要望に沿った実習をしていきたい。

下記の質疑応答があった。

Q.150 通りでのレポート作成、提出方法の変更はあるか。

A.変更はない。

Q.首都圏での新型コロナウイルス感染者が増えているが、秋以降の実習中止、会議開催はあるのか。

A.感染対策を取りながら可能な限り臨床実習は継続したいと考えている。会議に関しては状況により開催はあり得る。

Q.学生指導のオンラインは何を利用しているのか。

A.大学のイーラーニングシステム、ZOOM、Teams 等を活用している。

外部委員としてご参加の長野県立病院機構理事長の久保様より、「医学教育が臨床実習重視となる中、新型コロナウイルス感染症の影響で諸々と制限があり残念に感じているが、実臨床に充てられるご指導をお願いした。」と、また、信州SP研究会代表の白澤様より、「明日は臨床実習後OSCE当日である。30名の会員の

うち、参加は20数名であるが、協力して運営に協力したい。」と講評、意見が述べられ、閉会した。

以上